

令和元年度決算に係る

定期監査

資料

決算審査

令和2年7月

地域づくり推進部文化財局文化財課

## 目 次

1	前年度指摘事項等に対する措置等	1 頁
	(1) 指摘事項	
	(2) 監査意見	
	(3) 決算審査意見	
2	前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項に対する処理状況	1
3	職員の定員、現員調べ	1
4	役付職員の調べ	1
5	主な事業に関する調べ	2
6	決算資料（総括表）	8
7	事業別実施状況調べ	9
8	予備費の充用調べ	1 4
9	繰越関係調べ	1 4
	(1) 継続費通次繰越調べ	
	(2) 繰越明許費調べ	
	(3) 事故繰越調べ	
10	収入証紙取扱額調べ	1 4
11	現金の取扱状況	1 4
12	財産に関する調べ	1 6
	(1) 公有財産	
	(2) 金券類の保有状況	
	(3) 基金	
	(4) 債権	
13	財産の貸付及び使用許可調べ	2 0
	(1) 土地及び建物	
	(2) 物品（1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの）	
14	借受不動産明細調べ	2 0
15	職員駐車場の管理状況調べ	2 0
	(1) 管理状況	
	(2) 減免の考え方	
	(3) 使用料の見直し	
16	寄附物件の受納状況調べ	2 1
17	備品の処分状況調べ	2 1
18	現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	2 1
	(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ	
	(2) 物品の照合	
19	貸付金等状況調べ	2 1
	(1) 総括表	
	(2) 償還状況	
○	意見、要望等	2 1

注 個別調査事項（共通様式以外の個別資料様式に示されている事項）がある場合は、「○意見、要望等」の前に、その個別調査事項を記載すること。

1 前年度指摘事項等に対する措置等

(1) 指摘事項

該当なし

(2) 監査意見

該当なし

(3) 決算審査意見

該当なし

2 前年度県議会決算審査特別委員会の指摘事項（口頭指摘を含む。）に対する処理状況

該当なし

3 職員の定員、現員調べ

種別 区分	事務職員		技術職員		現業職員		合計		備考
	241 現在	1.7.5 現在	241 現在	1.7.5 現在	241 現在	1.7.5 現在	241 現在	1.7.5 現在	
定員	8	8					8	8	
現員	( ) 8	( ) 8	( )	( )	( )	( )	( ) 8	( ) 8	
過不足(△)	0	0					0	0	
会計年度任用職員									
臨時的任用職員	0	0					0	0	
会計年度任用職員 非常勤職員	1	1					1	1	事務

※令和元年7月5日組織改正により地域振興部文化財課が地域づくり推進部文化財局文化財課へ組織換え

4 役付職員の調べ

(令和 2年 7月 1日現在)

職名	氏名	在職期間		備考
		年	月	
文化財局長兼 課長	山根 雅美		3	
課長補佐兼 管理担当リーダー	西村 芳将		3	
課長補佐	中森 祥	1	3	

5 主な事業に関する調べ

(単位：千円)

事業名	決算（見込）額	財 源 内 訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
「ふるさとを元気に」とつとりの文化遺産活用推進事業	1,584			1,584
鳥取元気プロジェクト				
元気づくり総合戦略				

ア 目的及び事業の実施状況

(ア) 目的

地域の優れた文化財を地域振興や教育資源として活用するため、その魅力の再発掘を行い、より効果的な活用方法を講じるとともに、地域での取組を支援する。

(イ) 事業の実施状況

○「弥生の王国考現学講座」開催

弥生文化を現代のテーマに引きつけて語る講師による講演「弥生の王国考現学講座」を、高等学校で開催した。

- ・日程 令和元年5月30日・6月7日・14日
- ・対象 県立八頭高等学校2年 68人
- ・講師 深澤芳樹氏(奈良文化財研究所客員研究員)・濱野浩美氏(米子市文化振興課学芸員)
- ・内容 「弥生飯を食す！」復元土器を使用した炊飯、黒曜石製石器作り等の古代体験学習

- ・日程 令和元年7月2日
- ・対象 県立鳥取工業高等学校2年 22人
- ・講師 深澤芳樹氏(奈良文化財研究所客員研究員)・後藤史樹氏(有)後藤屋代表取締役)
- ・内容 「古代建築の歴史と技術」現役の宮大工による卓越した「削り」技術の実演と、マイ箸作り等の古代体験学習

- ・日程 令和元年10月8日
- ・対象 県立智頭農林高等学校3年 38人
- ・講師 深澤芳樹氏(奈良文化財研究所客員研究員)・濱野浩美氏(米子市文化振興課学芸員)
- ・内容 「弥生飯を食す！」復元土器を使用した炊飯等の古代体験学習

○「ふるさとの文化財を学ぶ知楽塾講座」の実施

児童生徒が、身近な地域の歴史遺産（遺跡、建造物等）や民俗（暮らしの道具、祭り、伝統芸能等）を学び、地域の文化的な豊かさを実感することでふるさとへの愛着を高めることを目指し、文化財を対象とした学習活動に係る経費（バス借上げ料、学習材料費）を支援した。

実施校	学年	内 容
鳥取市立末恒小学校	6年	鳥取市歴史博物館の見学
鳥取市立面影小学校	3年	面影山の史跡学習
	5年	史跡船上山の見学
鳥取市立国府東小学校	5年	史跡船上山の見学
鳥取市立青谷小学校	4年	鳥取市の上水道の歴史調べ（旧美敷水源地の見学など）
鳥取市立北中学校	1～3年	和紙制作体験

○「ふるさと未来創造工房」開催

- ・次代を担う子どもたちに、優れた伝統工芸の制作体験を通して本物に触れる機会をつくり、無形文化財に対する理解や関心を深めるため、無形文化財保持者及び保持団体を講師に招き、体験学習を実施した。

講師	分野	実施校	学年・人数		内容
国指定重要無形文化財「白磁」 保持者 前田昭博氏	陶芸	琴浦町立赤碕小学校	5年	37	前田氏による講義と実演後、指導を受けながら「世界にひとつしかない私の宝の器」を制作。
		鳥取市立河原中学校	1年	55	
県指定無形文化財「七宝」保持者 橋詰峯子氏	七宝	鳥取市立明德小学校	3年	20	橋詰氏による講義と実演後、指導を受けながら七宝を制作。
県指定無形文化財「因州青谷こうぞ紙」保持団体 因州青谷こうぞ紙手漉き和紙保存会	和紙	鳥取市立青谷中学校	2年	32	保存会の指導を受けながら、楮刈り取りから紙漉きまで一連の制作工程を体験。
		鳥取市立北中学校	1～3年	14	
県指定無形文化財「弓浜緋」保持団体 弓浜緋保存会	緋	米子市立弓ヶ浜小学校	3年	69	保存会から緋の歴史を聞いた後、綿繰り、糸紡ぎ、織りについて指導を受けながら実施。

○「山陰史跡整備ネットワーク会議」の実施

- ・鳥取・島根両県内市町村の担当者を対象に、「史跡等のマネジメント研修」を行った。  
第40回会議の開催（於：奥出雲町横田庁舎他 7月17日 参加者24名）  
第41回会議の開催（於：鳥取県立博物館他 12月12日・13日 参加者31名）
- ・山陰の史跡や遺跡を「まちあるき」で楽しむ32のプログラムを実施する「さんいん史跡日和2019」を開催した（9月1日～12月4日）。
- ・両県で連携して作成している山陰史跡ガイドブック第3巻『山陰の弥生時代遺跡』の改訂増頁印刷（2,000部）を行い、県内市町村、博物館等展示施設、観光協会、道の駅等へ配布した。

○文化遺産を活かした地域振興活動への支援（とっとりの文化遺産魅力発掘プロジェクト）

〈学ぶ・楽しむ淀江・大山の歴史遺産事業〉

〈とっとりの文化遺産魅力発掘プロジェクト事業〉

県内の優れた文化財の地域資源としての魅力を発掘し、地域活性化の資源として活用することを目的として、講演会（トークプレイス）や史跡を利用した体験事業等を実施。

「学ぶ・楽しむ 淀江・大山の歴史遺産講座」

日時：令和元年12月8日（日）午前10時から午後4時15分まで

場所：上淀白鳳の丘展示館ほか

内容：i 古墳めぐり（向山古墳群・石馬古墳（淀江町）周辺）

案内：中原 斉氏（鳥取県地域づくり推進部文化財局文化財局長）

ii 講演会「前方後円墳とは何か」・トークプレイス

講師：松木武彦氏（国立歴史民俗博物館研究部教授）

トークプレイス：松木武彦氏、君嶋俊行氏（とっとり弥生の王国推進課係長）

参加者数：古墳めぐり 42名、トークプレイス 83名

〈地域の誇り「たたら」活性化事業〉

「たたらフォーラム2020」

日時：令和2年2月15日 13時から16時45分まで

場所：日南町総合文化センター 2階多目的研修室

内容：「明珍家の歴史と伝承・現代の挑戦」講師：明珍啓三（明珍本舗鍛冶師）

「たたら製鉄と人々～史料からみた日南町域の様相～」鳥谷智文（松江工業高等専門学校教授）

「近世東伯耆のたたらについて」講師：山脇幸人（倉吉市立図書館長）

参加者数：102名

○「鳥取県文化財保存活用大綱作成」

鳥取県における文化財の保存・活用に係る指針を示した大綱を文化財保護法第183条の2に基づき令和2年3月に策定した。各市町村が「文化財保存活用地域計画」を作成することができることとなる。

イ 令和元年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

- ・「弥生の王国考現学講座」では、新たに「住」をテーマとした講座を企画・開催。現役の宮大工に登壇いただき、将来的に建築関係の職を希望する専門科の生徒を対象としたコース構成とした。

ウ 成果及び効果

○「弥生の王国考現学講座」の開催

- ・実際に出土した土器や石器、当時の建築部材を手に取り体験学習を行ったため、生徒の心に残る講座になったほか、学校・教員にも地域の文化財を学校教育に活かす効果を実感していただけた。教員間のネットワーク、新たなテーマの設定等により、これまで連絡のなかった高校から、開催希望の連絡が入るなど、波及効果もあった。

○「ふるさと未来創造工房」の開催

- ・文化財保持者の話を聞いたり、簡単にやっているようで実際に行ってみると難しいことや作品の完成までには多くの工程があることなどがわかったりと、「モノ」づくりの難しさや、その道の第一人者の考えに触れることができ、子供たちへの教育効果が大きいものとなった。

○「ふるさとの文化財を学ぶ知楽塾講座」の実施

- ・予算上の問題で文化財の教育活用ができていなかった学校に対し、積極的な取組を支援することができた。

○史跡整備ネットワーク会議の開催

- ・「史跡マネジメント研修」により、各市町村担当者が担当する史跡の管理や活用方法について学ぶことができたうえ、県をまたいでの情報共有が進み、今後の活用等へ行かされることが期待できる。

○文化遺産を活かした地域振興活動への支援

(とっとりの文化遺産魅力発掘プロジェクト)

- ・地域住民が楽しみながら歴史や魅力を理解し、紹介する良い機会となった。

エ 課題

- ・市町村が文化財保存活用地域計画を作成する際には、人的体制が十分ではない市町村に対しては支援を十分に行っていくことが必要である。
- ・県内各地で文化財を地域振興に役立てる取り組みが広がりつつあるが、地域の文化財の魅力が気づかれないまま埋もれていたり、どう活用すれば良いか分からないままになっていたりする状況があることから、市町村や関係団体と連携していきながら、引き続き支援を行っていくことが必要である。

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
調査研究「鳥取県の文化財」	16,128			16,128
鳥取元気プロジェクト			-	
元気づくり総合戦略			-	

## ア 目的及び事業の実施状況

## (ア) 目的

文化財の国、県指定・登録等に向けて積極的に取り組む。

## (イ) 事業の実施状況

文化財の調査研究を実施して、指定等に必要な学術的な評価を行うため、また指定文化財の記録作成のため、以下の事業を行った。

区分	内容	対象・実績
建造物詳細調査	歴史的価値が非常に高いものの、これまで詳細な図面が存在しなかった旧陸軍鳥取歩兵四十連隊跡建造物群を測量調査した。	旧陸軍鳥取歩兵四十連隊跡（鳥取市）
建造物登録支援	国登録文化財の候補となる建造物の調査や登録にむけての手続き、所有者への説明等の支援を行った。	米子市、倉吉市、日野町
民俗文化財詳細調査	県指定に向けて学術的な評価を行うための現地調査を実施した。	魚伏せ籠漁（鳥取市、南部町）
庭園詳細調査	名勝の指定候補となる庭園を学術的に評価するための基礎となる測量調査を実施した。	門脇氏庭園（大山町）
庭園技術者講習会	文化財庭園の保存・管理のために必要な知識及び技能を身につけるための講習会を実施した。	受講者 基礎コース：9名（全3回実施） 実践コース：14名（全2回実施）

## イ 平成31年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点

民俗文化財詳細調査では、鳥取県史の民具編調査で培われた基礎データを活用し、有形文化財の調査を行う等、関係機関と連携し事業を行うよう努めた。

庭園技術者講習会については、基礎コースでは全国の文化財庭園整備に関わっている技術者を講師に招き、庭園整備事例を幅広く学んでもらうよう工夫したほか、実践コースでは文化財庭園を理解するための考え方や調査手法を学ぶカリキュラムを追加して、文化財庭園をより深く理解できるよう工夫した。

ウ 成果及び効果

令和元年度の文化財の指定等の状況

国重要文化財（建造物）1件、国無形民俗文化財1件、国名勝及び史跡1件、県保護文化財6件、  
 県史跡1件、県天然記念物1件、県無形文化財保持者追加認定1件、県無形民俗文化財1件、  
 国登録有形文化財（建造物）2件

種 別		名 称	所在地
国重要文 化財	建造物	福田家住宅（追加指定）	鳥取市
国無形民俗文化財		因幡・但馬の麒麟獅子舞	鳥取市 岩美町 八頭町 若桜町 智頭町 湯梨浜町
国名勝及び史跡		三徳山（追加指定）	三朝町
県保護文 化財	絵画	絹本着色不動明王二童子像	鳥取市
	絵画	絹本着色愛染明王像	鳥取市
	古文書	浅津文書	湯梨浜町
	古文書	上原家文書	智頭町
	建造物	庄司家住宅	境港市
	建造物	高田家住宅（追加指定）	米子市
県史跡		都合山たたら跡	日野町
県天然記念物		日南町神福のサクラソウ群落	日南町
県無形文 化財	工芸技術	染織（保持者：吉田公之介）（追加認定）	倉吉市
県無形民俗文化財		ため池における魚伏籠（ウグイ）漁	鳥取市 南部町
国登録文 化財	建造物	賀茂神社本殿	倉吉市
	建造物	旧富士市橋家住宅主屋	湯梨浜町

エ 課 題

- ・民俗調査については、民俗事象の評価を行っていくため広域的な比較調査が必要である。
- ・その他の分野でもこうした調査が欠かせないが、調査を推進するための体制が脆弱（人材がない）であるため、関係機関や市町村との連携強化等を図る必要がある。



(単位：千円)

事業名	決算額	財源内訳		
		国庫支出金	その他	一般財源
ふるさとの文化遺産 復旧事業	5,998			5,998
鳥取元気プロジェクト			—	
元気づくり総合戦略			—	
<p>ア 目的及び事業の実施状況</p> <p>(ア) 目的 平成28年10月21日に発生した鳥取県中部を震源とする地震により、甚大な被害を受けた国・県指定文化財の所有者等に対し、保存修理する事業に支援を行い、文化財の保全を推進する。</p> <p>(イ) 事業の実施状況</p> <p>○建造物・庭園関連 打吹玉川伝統的建造物群保存地区（倉吉市） 保存地区内の文化財建造物等の災害復旧に係る支援</p> <p>○史跡 大山寺旧境内（大山町） 史跡地内の石垣の復旧に係る支援</p> <p>イ 令和元年度の事業実施に当たり改善等に取り組んだ点 早期復旧できるよう事業進捗管理に努めた。</p> <p>ウ 成果及び効果 ・打吹玉川伝統的建造物群保存地区では平成31年度末時点で167棟の修理が終了し、13棟が工事中である。 ・大山寺旧境内については、石垣の修理を順次行っており、令和2年度に終了予定である。</p> <p>エ 課題 ・打吹玉川伝統的建造物群保存地区では、建物所有者の自己負担資金確保など、補助事業化の準備に時間を要している。 ・打吹玉川伝統的建造物群保存地区では、241棟の建物等が被災しており、平成31年度までに167棟の修理が終了し、13棟が工事中である。令和2年度も引き続き修理を実施し、令和5年度の終了を目指す。</p>				

6 決算資料

一般会計(歳入)

区分	科目	予算額			現額		調定額	収入済額	不納欠損額	収入未済額	備考
		当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越財源充当額	計	計					
歳入	総務手数料	616,000	0	0	616,000	433,300	433,300	433,300	0	0	
	総務費国庫補助金	2,592,000	0	0	2,592,000	3,922,492	3,922,492	3,922,492	0	0	
	物品売払収入	0	0	0	0	36,410	36,410	36,410	0	0	
	繰越金	0	0	(7,019,000)	(7,019,000)	(7,019,000)	(7,019,000)	(7,019,000)	(0)	(0)	
	繰越金	0	0	7,019,000	7,019,000	7,019,000	7,019,000	7,019,000	0	0	
	合計	3,208,000	0	(7,019,000)	(7,019,000)	11,411,202	(7,019,000)	(7,019,000)	(0)	(0)	
				7,019,000	10,227,000	11,411,202	11,411,202	11,411,202	0	0	

一般会計(歳出)

区分	科目	予算額			現額		決算額	決算額の内訳		翌年度繰越額	差引増減額	備考
		当初予算額	補正予算額	繰越事業費 繰越額	繰越事業費 繰越額	備出及び 流出増減		計	本庁			
歳出	文化財保護費 (社会教育費)	0	0	(7,019,000)	(7,019,000)	(7,019,000)	(5,682,000)	(5,682,000)	0	0	(1,337,000)	
	文化財保護費 (企画費)	320,096,000	△ 39,158,000	0	0	(0)	5,682,000	5,682,000	0	0	1,337,000	
							240,804,398	240,804,398	6,167,379	15,737,000	24,396,602	
	合計	(0)	(0)	(7,019,000)	(7,019,000)	(0)	(5,682,000)	(5,682,000)	(0)	(0)	(1,337,000)	
		320,096,000	△ 39,158,000	7,019,000	287,957,000	246,486,398	240,319,019	240,319,019	6,167,379	15,737,000	25,733,602	

注1 この資料は、予算科目の目名で記載すること。  
 2 前年度からの繰越分がある場合は、現年度分と前年度繰越分の合計額を記載し、上段に( )書き内数で前年度繰越分の額を記載すること。

7 事業別実施状況調べ

(単位：円)

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	執行率	事業の計画と実績・成果・不用
文化財保護費							
(主)「ふるさとを元気に」 とっどりの文化遺産活用推進事業	2,443,000		1,583,228		859,772	75.8%	主な事業に関する調べのとおりに 不用理由：山陰史跡ガイドブック作成委託料の執行残、たらの里活性化事業に国庫認証減による負担金の減等
情報発信 「鳥取県の文化財」	5,389,000		4,603,434		785,566	85.4%	文化財の実物に触れる機会や、文化財を分かりやすく紹介する機会を提供するため、新規指定文化財速報展、指定文化財解説板設置、文化財主事による出前講座を行った。
(主) 調査研究 「鳥取県の文化財」	20,806,000	△1,500,000	16,127,686		3,178,314	77.5%	主な事業に関する調べのとおりに

(単位：円)

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	執行率	事業の計画と実績・成果・不用
文化財保護指導費	47,063,000	△6,000,000	33,394,912		7,668,088	70.9%	

事業名	実施期日	実施会場	開催回数等	内 容
文化財保護審議会	R1.8.26 他	県庁他	2 回	審議会（県指定の審議他）
	R1.6.21 他	鳥取市	3 回	鳥取県文化財保存活用大綱検討特別部会
	R1.6.19 他	鳥取市他	7 回	美術工芸部会（県指定候補文化財の調査等）
	R1.10.28 他	大山町他	3 回	建造物部会（県指定候補文化財の調査等）
	R1.5.15 他	倉吉市他	6 回	史跡・埋蔵文化財部会（県指定候補文化財の調査等）
	R1.5.14 他	日南町他	6 回	名勝・天然記念物部会（県指定候補文化財の調査等）
	R1.6.11 他	鳥取市他	6 回	無形・民俗文化財部会（県指定候補文化財の調査等）
文化財保護調査指導費	平成31年4月～令和2年3月	県内各地	30人	国・県指定文化財及び埋蔵文化財包蔵地のパトロールを実施するとともに文化財保護の普及啓発を図った。文化財保護指導委員

## 補助事業

重要遺跡緊急発掘調査事業	三朝町、大山町	国庫残2/3	2,664,000	三徳山重要遺跡緊急発掘調査事業ほか1件
埋蔵文化財緊急発掘調査費補助金	鳥取市ほか10件	国庫残1/2	9,886,000	鳥取市内遺跡緊急発掘調査事業ほか10件
埋蔵文化財保存活用整備費補助金	米子市ほか3件	国庫残1/2	1,727,000	米子市内埋蔵文化財保存活用整備事業ほか3件
埋蔵文化財出土遺物保存修理事業	鳥取市	国庫残1/3	77,000	鳥取市埋蔵文化財出土遺物保存修理事業
合 計			14,354,000	

(単位：円)

事業名	当初予算額	補正予算額	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	執行率	事業の計画と実績・成果・不用額
文化財助成費	(4,409,000) 222,518,000	△30,000,000	(4,409,000) 171,810,000	11,592,000	9,116,000	77.2%	(上段は繰越分で内数)
指定文化財保存整備費等補助金							
補助事業名	事業主体	補助率	補助金額	事業内容			
鳥取城跡附太閤ヶ平 歴史生き生き！史跡等総合活用整備	鳥取市	国庫残 1/3	33,983,000	中ノ御門等の整備			
米子城跡 歴史生き生き！史跡等総合活用整備	米子市	国庫残 1/3	6,024,000	危険木の伐採			
青木遺跡 歴史生き生き！史跡等総合活用整備	米子市	国庫残 1/3	1,373,000	法面の復旧			
智頭往来志戸坂峠越 歴史生き生き！史跡等総合活用事業	智頭町	国庫残 1/3	380,000	被災箇所への復旧工事 R2へ780,000円繰越			
三徳山保存活用整備 歴史生き生き！史跡等総合活用整備	(宗法) 正善院	国庫残 1/2	37,447,000	正善院のガイダンス施設整備			
大山寺旧境内(一般) 歴史生き生き！史跡等総合活用整備	(宗法) 大山寺	国庫残 1/3	1,336,000	崩落した石垣の復旧			
青谷上寺地遺跡 史跡買上(先行取得)	鳥取市	国庫残 1/3	3,835,000	史跡地の土地買い上げ			
三徳山 史跡等買上(直接買上)	三朝町	国庫残 1/3	254,000	史跡地の土地買い上げ			
三徳山・小鹿溪 史跡等保存活用計画策定	三朝町	国庫残 1/5	187,000	保存活用計画の策定			
大御堂廃寺跡 史跡等保存活用計画策定	倉吉市	国庫残 1/5	251,000	保存活用計画の策定			
大山寺旧境内 史跡等保存活用計画策定	大山町	国庫残 1/5	350,000	保存活用計画の策定			
重要文化財 尾崎家住宅 保存修理	個人	国庫残 1/2	1,356,000	建造物の保存修理 R2へ6,143,000円繰越し			
重要文化財 河本家住宅 公開活用	個人	国庫残 1/2	865,000円	建造物の保存修理			
重要文化財 河本家住宅 保存修理	個人	国庫残 1/2	5,083,000	建造物の保存修理 R2へ2,556,000円繰越し			
保護文化財 奥田家住宅保存 修理事業	個人	1/2	22,357,000	建造物の保存修理			
保護文化財 木下家住宅 保存修理	個人	1/2	24,580,000	建造物の保存修理			
保護文化財 桑田家住宅及び醤油醸造施設 保存修理	個人	1/2	6,264,000	建造物の保存修理			
保護文化財 近藤家住宅 保存修理	個人	1/2	919,000	建造物の保存修理			

保護文化財小川家住宅 保存修理	個人	1/2	1,067,000	建造物の保存修理
保護文化財小川家住宅 公開活用	個人	1/2	42,000	保存活用計画の改正
保護文化財南門脇家住宅 保存修理	個人	1/2	3,899,000	建造物の保存修理
倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区 保存修理（通常）	倉吉市	国庫残 1/3	2,887,000	建造物修理への間接補助 R2へ2,209,000円繰越し
倉吉市打吹玉川伝統的建造物群保存地区 保存修理（災害復旧）	倉吉市	国庫残 1/3	5,432,100	建造物修理への間接補助 R2へ2,882,900円繰越し
大山町所子伝統的建造物群保存地区 保存修理	大山町	国庫残 1/3	937,000	建造物修理への間接補助
智頭町板井原伝統的建造物群保存地区 保存修理	智頭町	1/3	721,000	建造物修理への間接補助
大雲院史料 保存対策調査事業	鳥取市	国庫残 1/5	381,000	美術工芸品の調査
【R2繰越】重要文化財鉄製厨子 保存修理事業	大山寺	国庫残 1/2	0	美術工芸品の保存修理 R2へ683,000円繰越し
大安寺文書 緊急防災・防犯対策事業	大安寺	1/2	77,000	消火栓の設置
大安寺文書 緊急防災・防犯対策事業 （間接補助）	南部町	40/45	31,000	消火栓の設置（間接補助）
智頭の林業景観 修理・修景事業	智頭町	国庫残 1/3	401,000	
智頭の林業景観 保存計画策定事業	智頭町	国庫残 1/5	158,000	
尾崎氏庭園 保存処理事業	個人	国庫残 1/2	554,000	
登録記念物 小川氏庭園 保存活用整備・保存処理事業（設計監理）	個人	国庫残 1/2	989,000	庭園の保存処理に係る設 計、施工監理
小川氏庭園 保存活用整備事業	個人	1/2	5,168,000	
小川氏庭園 保存処理事業	個人	1/2	17,283,000	庭園の保存処理に係る修復 剪定等
天然記念物佐伯氏のクロガネモチ 保存処理事業	個人	1/2	302,000	
小松谷盆踊 保存修理事業	小松谷盆踊 保存会	1/2	173,000	
弓浜半島及び近隣地域のトンド保存修理事業	境港市ト ンド保存会	1/2	90,000	
国指定文化財管理事業	観音院ほか 13件	国庫残 1/2	3,423,000	建造物等の管理
県指定文化財管理事業	高田家ほか 16件	1/2	2,287,000	建造物等の管理

観音院庭園保存処理事業	観音院	国庫残 1/2	1,538,000	建造物等の管理
興禅寺庭園保存処理事業	興禅寺	1/2	111,000	建造物等の管理

(単位：円)

事業名	当初予算額	補正予算	支出済額	翌年度繰越額	差引残額	執行率	事業の計画と実績・成果・不用額
伝統芸能等支援事業	1,923,000	△500,000	931,599		491,401	48.4%	伝統芸能功労団体賞を1団体に授与、中国・四国ブロック民俗芸能大会に1団地を派遣した。不用理由：民俗芸能大会への派遣団体経費の執行残。
銃砲刀剣類登録審査事業	241,000		138,400		102,600	57.4%	登録審査会を年4回開催し、銃砲刀剣類の登録を行った。新規61件、再交付14件
池田家墓所整備活用促進事業	11,184,000	△2,000,000	8,315,000		869,000	74.3%	初代藩主墓区画石垣保存修理工事の設計・監理、初代藩主墓区画の石垣保存修理工事及び墓所の管理・情報発信に係る補助を行った。
(主)ふるさとの文化遺産復旧事業	(2,610,000) 15,548,000	△2,500,000	(1,273,000) 7,270,100	4,145,000	(1,337,000) 1,632,900	46.7%	(上段は繰越分内数) 豪雨災害等による繰越の増 主な事業に関する調べのとおり
名刀「古伯耆物」日本刀顕彰推進事業		3,342,000	2,312,039		1,029,961	69.1%	伯耆のたたらと刀剣に関するフォーラム及び名刀「古伯耆物」の調査研究を実施した。
目計	(7,019,000) 327,115,000	△ 3,915,000	(5,682,000) 246,486,398	15,737,000	(1,337,000) 25,733,602	75.3%	

8 予備費の充用調べ  
該当なし

9 繰越関係調べ

(1) 継続費通時繰越調べ  
該当なし

(2) 繰越明許費調べ

(単位:円)

科目	事業名	金額	翌年度繰越額	左の財源内訳				繰越理由
				既収入特定財源	国庫補助金	未収入特定財源 諸収入(受託事業収入)	一般財源	
文化財保護費	文化財助成費	188,109,000	11,592,000				11,592,000	近年の豪雨災害等の多発に伴い、職人の人手不足等により、年度内の完了が困難となったため。
	ふるさとの文化遺産復旧事業	10,438,000	2,932,000				2,932,000	近年の豪雨災害等の多発に伴い、職人の人手不足等により、年度内の完了が困難となったため。
目計		198,547,000	14,524,000	0	0	0	14,524,000	
合計		198,547,000	14,524,000	0	0	0	14,524,000	



(3) 事故繰越調べ

(単位:円)

科目	事業名	支出負担 行為額	左の内訳		支出 未済額	支出負担 行為予定額	翌年度 繰越額	左の内訳		繰越理由	
			支出 済額	支出 未済額				既収入特定財源	未収入特定財源		
文化財保護費	ふるさとの文化遺産復 旧事業	1,868,000	655,000	1,213,000	0	1,213,000	1,213,000	0	0	1,213,000	暖冬の影響で雪解けが急速に進 み、湧水が続いていることから、安 全確保を考えると年度内事業完了 が困難なため。
	目 計	1,868,000	655,000	1,213,000	0	1,213,000	1,213,000	0	0	1,213,000	
	合 計	1,868,000	655,000	1,213,000	0	1,213,000	1,213,000	0	0	1,213,000	

10 収入証紙取扱額調べ

(有) 無

11 現金の取扱状況

該当なし

12 財産に関する調べ

(1)公有財産

了土地

(令和2年3月31日現在)

行政・普通財産の区分	機関又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考		
			面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減別	異動日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)	増減理由	登記年月日	面積(m <sup>2</sup> )	価額(円)			
行政財産	鳥取市国府町宮下1260	鳥取市国府町宮下1260	5,720.49	70,500,864	増加							0.00		組織改正によりとっとり弥生の王国推進課に移管	
					減少	R1.7.5	5,720.49	70,500,864							
	鳥取市秋里390	鳥取市秋里390	5,722.00		増加								0.00		同上
					減少	R1.7.5	5,722.00								
	鳥取市源太下廿人割90	鳥取市源太下廿人割90	7,900.00		増加								0.00		同上
					減少	R1.7.5	7,900.00								
	鳥取市国府町宮下1262	鳥取市国府町宮下1262	9,407.14		増加								0.00		同上
					減少	R1.7.5	9,407.14								
	史跡青谷上寺地遺跡	史跡青谷上寺地、字法華寺、字イタラズ	77,161.13	987,336,185	増加								0.00		同上
					減少	R1.7.5	77,161.13	987,336,185							
史跡妻木晩田遺跡	西伯郡大山町妻木、長田、米子市淀江町大字福岡	1,453,899.00	3,435,666,712	増加								0.00		同上	
				減少	R1.7.5	1,453,899.00	3,435,666,712								
計			1,559,809.76	4,493,503,761								0.00			
普通財産	(元)鳥取少年自然の家	鳥取市桂見字西谷672ほか			増加									R1.05.15桂見字西谷672-2(137.55m <sup>2</sup> )を農地・水保全課に移管 R1.07.19桂見字西谷672-3(126.50m <sup>2</sup> )を農地・水保全課に移管 R1.08.08桂見字西谷672-1外3筆(86,229.05m <sup>2</sup> )を資産活用推進課に移管	
			86,493.05		減少		86,493.05					0.00			
計			86,493.05	0								0.00			
合計			1,646,302.81	4,493,503,761								0.00			

(令和2年3月31日現在)

行政・普通 財産の 区分	機関又は施設名等	所在地	前年度末		本年度異動状況						本年度末		備考	
			面積 (㎡)	価額 (円)	増減 別	異動日	面積 (㎡)	価額 (円)	増減理由	登記 年月日	面積 (㎡)	価額 (円)		
														増加
行政財産	埋蔵文化財センター	鳥取市国府町宮 下1260	1,419.26		増加	R1.7.5	1,419.26					0.00		組織改正によりとっとり弥生の王国推進課に移管
	埋蔵文化財センター (秋里分室)	鳥取市秋里390	1,895.00		増加	R1.7.5	1,895.00					0.00		同上
	埋蔵文化財センター (青谷調査室洗浄棟)	鳥取市青谷町青 谷667	39.83		増加	R1.7.5	39.83					0.00		同上
	埋蔵文化財センター (美和調査事務所)	鳥取市源太下廿 人割90	1,806.68		増加	R1.7.5	1,806.68					0.00		同上
	埋蔵文化財センター (積善分館)	鳥取市国府町宮 下1262	2,099.19		増加	R1.7.5	2,099.19					0.00		同上
	妻木晩田遺跡事務所	西伯郡大山町妻 木字晩田	493.42		増加	R1.7.5	493.42					0.00		同上
	妻木晩田遺跡ボラン ティア休憩所	西伯郡大山町妻 木字晩田	213.04		増加	R1.7.5	213.04					0.00		同上
	史跡妻木晩田遺跡 (東屋3棟)	西伯郡大山町妻 木字晩田	58.08		増加	R1.7.5	58.08					0.00		同上
	妻木晩田遺跡(危険 物保管庫)	米子市淀江町	5.49		増加	R1.7.5	5.49					0.00		同上
	妻木晩田遺跡ガイダ ンス棟	西伯郡大山町妻 木字晩田	837.52		増加	R1.7.5	837.52					0.00		同上
	妻木晩田遺跡遺構展 示館	西伯郡大山町妻 木1115-94外	268.56		増加	R1.7.5	268.56					0.00		同上
	弥生の森休憩舎	西伯郡大山町妻 木1078外	71.73		増加	R1.7.5	71.73					0.00		同上
	むぎぼんだ史跡公園 遺物収蔵庫	米子市淀江町福 岡24	50.78		増加	R1.7.5	50.78					0.00		同上
	むぎぼんだ史跡公園 自転車倉庫	米子市淀江町福 岡24	9.30		増加	R1.7.5	9.30					0.00		同上
むぎぼんだ史跡公園 機械収納庫	米子市淀江町福 岡24	20.22		増加	R1.7.5	20.22					0.00		同上	
計			9,288.10				9,288.10					0.00		
普通財産	(元)鳥取少年自然の 家(ボンブ小屋)	鳥取市桂見672	10.80		増加							0.00		資産活用推進課に移管
	(元)鳥取少年自然の 家(天体観測棟)	鳥取市桂見672	37.21		増加	R1.8.8	10.80					0.00		同上
			48.01		減少	R1.8.8	37.21					0.00		
	計		9,336.11									0.00		
合計														

ウ山林

(令和2年3月31日現在)

行政・普通 財産の区分	土地の権利の区 分	機関又は 施設名等	所 在 地	前年度末面積 (㎡)		土地の面積等				立木の推定蓄積量			備考	
				本年度末面積 (㎡)	本年度異動状況 面積(㎡)	増減 理由	異動日	本年度末 面積(㎡)	前年度末 現在高 (m)	本年度中 増減高 (m)	本年度末 現在高 (m)			
												登記 年月日		
行政財産	所有	史跡妻木 晩田遺跡	西伯郡大山町妻 木、米子市淀江町 大字福岡外	20,541.65	20,541.65	増加								組織改正により とつとり弥生の王 国推進課に移管
						減少	R1.7.5	20541.65						
計				20,541.65										
合計				20,541.65										

エ 不動産売却等

該当なし

オ 財産の交換

該当なし

カ 動産(船舶、浮標、浮棧橋、浮ドック、航空機)

該当なし

キ 物権

該当なし

ク 無体財産権(特許権、著作権、商標権、実用新案権等)

該当なし

ケ 有価証券

該当なし

コ 出資による権利

(令和2年3月31日現在)

区 分	前年度末 (数量、金額)	本 年 度 中		本年度末 (数量、金額)	法 人 名	備考
		増	減			
出えん金	1件 50,000円			1件 50,000円	公益財団法人史跡鳥取藩主池田家墓所保存会	
出えん金	1件 100,000円			1件 100,000円	公益財団法人鳥取県教育文化財団	
合 計	2件 150,000円			2件 150,000円		

(2) 金券類の保有状況

ア 金券の保有状況

有 ・ 無

(令和2年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		受入額	払出額		
郵便切手	円 23,543	円 76,076	円 80,662	円 18,957	
合 計	円 23,543	円 76,076	円 80,662	円 18,957	

イ タクシーチケットの受払状況

(令和2年3月31日現在)

前年度末未使用枚数	本 年 度 中		本年度末未使用枚数
	購 入 枚 数	使用枚数及び金額	
枚 39	枚 0	0枚 0円	枚 39

(3) 基 金

(令和2年3月31日現在)

種 別	前年度末	本 年 度 中		本年度末	備 考
		増	減		
鳥取県県立公共 施設等建設基金	円 5,603,288	円 0	円 0	円 5,603,288	
合 計	円 5,603,288	円 0	円 0	円 5,603,288	

(4) 債 権

(令和2年3月31日現在)

債権の名称	前 年 度 末		本 年 度 中				本 年 度 末		備 考
			増		減				
	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	金 額	件数	
行政財産使用料	円 66,740	5	円		円 66,740	5	円 0	0	R1.7.5とっとり弥生の王国推進課に移管
合 計	円 66,740	5	円		円 66,740	5	円 0	0	

13 財産の貸付及び使用許可調べ

(1) 土地及び建物  
ア 土地

行政・普通財産の区分	貸付(使用許可)的 貸付(使用許可)的 目	所在地	数量 又は 面積	貸付 (使用許可) 年月日	当初貸付 (使用許可) 年月日	貸付 (使用許可) 期間	貸付(使用)料(円)		貸付(使用許可)先 住氏 所名	備考
							単価 年額	本年度の 貸付(使用)料		
行政財産	支線等	鳥取市青谷 町青谷 4217-4	支柱1本・支線1条	28.4.1	28.4.1	28.4.1 ~33.3.31	3,000	3,000	鳥取市新治1番地6 中国電力株式会社鳥取 営業所長	R17.5とつとり 弥生の王国 推進課へ移 管
行政財産	支線等	鳥取市青谷 町青谷 4165-7他	本柱4本・支線1条・ V支線2条・支柱1 本・支線柱1本	29.4.1	25.2.19	29.4.1 ~34.3.31	13,500	13,500	鳥取市湯所町2-258 西日本電信電話株式会 社鳥取支店	同上
行政財産	支線等	鳥取市青谷 町青谷 4166-9	支柱1本	29.4.1	29.4.1	29.4.1 ~33.3.31	1,500	1,500	鳥取市湯所町2-258 西日本電信電話株式会 社鳥取支店	同上
行政財産	支線等	鳥取市青谷 町青谷 4168他	本柱1本・支線1条・ 共架本柱1本	29.4.1	25.2.25	29.4.1 ~34.3.31	4,500	4,500	鳥取市新治1番地6 中国電力株式会社鳥取 営業所長	同上
行政財産	支線等	鳥取市青谷 町青谷 4215	本柱1本・支線1条	30.4.1	25.4.1	30.4.1 ~35.3.31	3,740	3,740	鳥取市新治1番地6 中国電力株式会社鳥取 営業所長	同上
合計								26,240		

イ 建物  
該当なし

(2) 物品(1品の取得価格が100万円以上のもの及び寄附受納時の評価額が100万円以上のもの) 該当なし

14 借受不動産明細調べ  
該当なし

15 職員駐車場の管理状況調べ  
該当なし

16 寄附物件の受納状況調べ

該当なし

17 備品の処分状況調べ

該当なし

18 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

(1) 現金、有価証券、物品の亡失、損傷調べ

有 ・  無

(2) 物品の照合

有 ・ 無

注 資料作成基準日までに照合を実施していれば有に「○」すること。

19 貸付金等状況調べ

該当なし

○ 意見・要望等

なし

